

箱根芦ノ湖夏まつりウィーク花火大会マップ

箱根芦ノ湖への交通

中央自動車道 新小田原IC 箱根IC 箱根湯本駅 芦ノ湖

芦ノ湖への交通のご案内

- JR線利用 東京 こだま(通り子号) 小田原 箱根湯本 芦ノ湖
- 小田急線利用 新宿 ロマンズカー 箱根湯本 芦ノ湖
- 小田急箱根高速バス利用 新宿→御殿場→桃源台 →箱根園→小田急山のホテル(約2時間30分)

[箱根芦ノ湖四季の行事]

- 1月2・3日 箱根駅伝
- 1月5日 芦ノ湖水開き (水上スキー滑り)
- 2月2日 雪景色花火大会
- 2月3日 箱根神社節分祭わかさぎ祭り (湖上豆まき)
- 3月1日 芦ノ湖釣り解禁
- 5月下旬 日本ラジコンボート大会
- 6月13日 九頭龍神社例祭
- 10月24日 箱根元宮御神火祭 (駒ヶ岳山頂)

花火大会

- 7月31日/元箱根
- 8月1日/元箱根
- 8月2日/箱根園
- 8月4日/湖尻
- 8月5日/箱根

1253

芦ノ湖夏まつりウィーク

7月31日(土) ~ 8月5日(木)

(花火大会を実施!)

《8月3日は除く》

1253	場所\期日	7月31日(土)	8月1日(日)	8月2日(月)	8月3日(火)
箱根神社、九頭龍神社	14:00	清祓式	09:00	箱根讀歌	08:00
	17:00	燈籠祭	09:30	箱根ばやし	10:00
町内・湖畔苑地	18:00	湖水祭(庭上の儀)	10:00	御鎮座1253年大祭	13:00
	19:00	湖水祭(湖上の儀)	10:30	剣道大会	16:00
箱根神社、駒形神社	14:00	湖水まつり	12:30	舞社大会	13:30
	19:15	ソーラン踊り	13:00	呈茶会	16:00
町内・湖畔苑地	19:30	灯籠流し他	終日	華会	
	20:00	花火大会(元箱根湖上) 延期8日	20:00	花火大会(元箱根湖上) 延期なし	20:00
箱根神社、九頭龍神社	08:00	朝御饗祭	08:00	朝御饗祭	08:00
	14:00	書道展表彰式	09:15	遷御祭(箱根神社)	08:00
町内・湖畔苑地	16:00	夕御饗祭	09:30	発興祭(箱根神社)	09:00
	18:15	龍神祭(九頭龍神社)	11:00	お旅所祭(湖尻)	10:00
箱根神社、駒形神社	18:00	カラオケ大会	17:30	遷御祭(駒形神社)	09:00
	19:00	湖上御神火巡幸	17:45	発興祭(駒形神社)	09:00
町内・湖畔苑地	19:15	御神火行列	19:30	大神饗渡御(箱根町内)	18:00
	20:00	マーチングバンド演技	19:45	着興祭(本部前)	18:00
箱根神社、九頭龍神社	19:30	花火大会(湖尻湖上) 延期9日	20:00	花火大会(箱根湖上) 延期10日	18:00
					18:00



7/31 湖水まつり

箱根神社 1253年大祭

1253とは箱根神社御鎮座1253年大祭のことです

観光と宿のお問い合わせは
<http://www.hakone.or.jp/>

主催：芦ノ湖 芦之湯地区観光連絡協議会
 後援：箱根町・(財)箱根町観光協会・神奈川新聞
 協力：小田急電鉄(株)

1253 芦ノ湖夏まつりウィーク

7月31日(土)～8月5日(木) (花火大会を実施!)《8月3日は除く》

周辺のみどころ



1 森のふれあい館…館内はファンタジーな森の世界を生みだし、また工作室はこどもに人気があります。



2 箱根芦ノ湖野草園…富士の見える高台に世界の名花約1,300株を集めた野草園。



3 函嶺・ふる里集蔵館…武具・民具・浮世絵・機関車など3,000点のコレクションです。



4 箱根駅伝ミュージアム…日本初の箱根駅伝をモチーフにしたミュージアムです。箱根駅伝の歴史や楽しさを実感できます。



5 箱根関所・資料館…旧箱根関所を完全復元。大番所には往時の役人の人形、資料館には往時の資料が展示されています。



6 箱根芦ノ湖成川美術館…現代の日本画を代表する平山郁夫、山本丘人などの他匠の名作・話題作を展示してあります。

周辺のみどころ



12 東光庵熊野権現跡…芦ノ湖に復元された熊野神社と東光庵。江戸時代文人墨客の集会所として賑わいました。



11 箱根芦ノ湖フラワーセンター…世界の名花球根ベゴニア、洋ラン、熱帯観葉植物など約1,000種、600株の花があります。



10 元箱根石仏・石塔群…国の重要文化財で精進地蔵にあり、いずれも鎌倉時代の作。写真は六道地蔵です。



9 箱根園水族館…芦ノ湖の魚たちから世界の海水魚等、450種32,000匹が大集合。



8 箱根神社宝物殿…箱根神社に伝わる宝物類(刀剣・絵画・彫刻・祭具・古文書等)重要資料を各々収蔵してあります。



7 玉村園ライファートミュージアム…生活のテーマを中心に版画や水彩画の作品を展示。アクアパッツァテラスは隣接するレストランです。

7月31日(土) 湖水祭



湖水祭の起源

遠く奈良時代、芦ノ湖が萬字ヶ池と呼ばれていた頃のこと、夜になると九つの頭をもった恐ろしい毒龍が湖水から現われ、人々に危害を加えました。村人は毒龍の機嫌を損ねて水害や病気の流行ることを恐れ、若い娘を人見御供として毒龍に差し出していました。

このことを知った萬巻上人は、湖水に壇を設け、毒龍の心が和らぐように寝食を忘れて祈り続けました。上人と毒龍の闘いが始まると湖は真っ黒な雲に覆われ、激雷が走り、竜巻がうねり、吹き飛ばされた大木がぶつかり合い、見上げるほどの高波が何度も何度も打ち寄せました。

三日三晩たった朝のこと、あれほど荒れ狂った湖が鏡のように静かになりました。すると、上人の前に毒龍が現われ、「宝珠」「錫杖」「水瓶」を捧げて今までの非を詫び、許しを乞うのでした。上人は毒龍を誅め湖中の逆杉につなぐと、たちまち「龍神」として生まれ変わり、湖水の守り神となりました。それからは、九頭龍明神として手厚くおまつりされ、毎年、箱根神社例大祭の前日七月三十一日夜に湖水祭が執り行われ、湖心にお供物(三升三合三勺の赤飯)が献げられています。



湖水祭は例大祭の宵宮祭として、清祓式(湖水のお払い)献灯祭に続き、箱根神社横の祭場で行われます。お祭りは、次に湖水神事へと進み、九頭龍明神に捧げる御供(三升三合三勺の赤飯)を積み宮司が一人乗る御供船は、乗船・御伴船、二艘の見送りを受けて、夕闇の中、湖心に進みます。御供が捧げられる頃、湖水は花火と三千余の灯籠で彩られます。



7/31 太鼓演奏

8月1日(日) 箱根神社例大祭



御鎮座1253年大祭・奉納剣道大会・詩吟・箱根延年・湯立獅子舞・舞剣など

8月2日(月) 御神幸祭



御神幸祭

御神幸祭とは、御祭神が御鳳輦にお乗りになって御巡行され、町民の安らかな様をご覧になるお祭りで、箱根神社から元箱根の里、そして湖上を渡り箱根関所、箱根の里内を巡り駒形神社へと古式ゆかしく列が進みます。

8月2日(月) 箱根園サマーナイトフェスタ



箱根園で催される納涼花火大会。

8月3日(火) 駒形神社例祭



駒形神社例大祭のほか 子供神輿渡御・納涼民謡大会などが行われます。

8月4日(水) 湖尻龍神祭



湖水祭に続く芦ノ湖の守護神・九頭龍明神のお祭りで、九頭龍神社そして湖畔での神事に続いて花火大会やイベントが催されます。

8月5日(木) 鳥居焼まつり



御神火行列

箱根神社例大祭を中心として行われる芦ノ湖・湖水の祭りは鳥居焼まつりで締めくくられます。



鳥居焼まつりの起こり

箱根権現の御手洗池である芦ノ湖の湖水を貧しさのため汚した里人は、湖水の龍神の怒りにふれ、恐ろしい疫病に悩まされました。困りきった里人は龍神の怒りを鎮めるため、その昔、男女龍が姿を現したという獅子木(今も二本、湖水に立っている)近くに鳥居を組み、荒湯駒形権現の例祭の夜、この鳥居を焚いて湖水に映る火影を龍神に捧げました。今でも駒形神社での神事に続き、湖水に浮ぶ大鳥居二基に点火し、大鳥居、花火、燈籠の火影が湖水を美しく彩ります。



7/31・8/5 灯籠流し



大神輿渡御 8/5